

経済産業省及び総務省によるコンテンツ政策の検討状況について

平成22年4月23日
内閣官房知財事務局

経済産業省及び総務省において、知財本部による検討結果も踏まえながらコンテンツ政策の具体的な検討を行っているところ、現時点での概要以下のとおり。

1. 経済産業省「コンテンツ産業の成長戦略に関する研究会」(座長:浜野保樹東京大学大学院教授)における検討

本年1月以降開催し、本日(23日)午後に報告書を取りまとめ予定。

コンテンツ産業の成長に向け、2020年の目標とその実現のための課題と具体的な対応を整理する予定。

【対応の方向】

- 人材育成(現場制作者育成、プロデューサー育成等)
- 海外市場獲得(国際共同制作の推進、海外展開ファンド、流通網の確保、アジア市場の活性化、コ・フェスタの機能強化等)
- 国内構造改革と新たな市場の開拓(違法コンテンツ対策、取引環境整備、書籍等の電子配信等)

2. 総務省「グローバル時代におけるICT政策に関するタスクフォース」における検討

同タスクフォースの下に「コンテンツ振興検討チーム」を設け、昨年12月から検討中。現在取りまとめに向けて検討中。

コンテンツ産業の振興策について技術的・専門的見地から検討し、総務大臣主催の同タスクフォースに具体的な方策を提案予定。

【検討課題】

- 制作力の強化方策
- ネット上の不正流通に対する保護の在り方
- 二次利用の促進
- グローバル展開の支援